



五月十日 辰辰辰
 郵呈 汝等 文を 後 合果 五 インテアナ、
 オハヨー、ウエスト、バルジニア、
 シンレハバニア、の諸州、
 石油地を 巡 廻 し フレシントン 州 には 大 地 産、
 内務省 農務省 の 各 大 小 州 地 産 酒 産 上 の
 州 議 九 子 州、コロンバズ 州 には オハヨー 州 廳 を



114
A4064



ハリスガトケコトはペンシルバニアの廳を初（一）の
州子國すも用務を兼に去廿日希紐育口子
ぶ着海美

以府州廳并、希業を存より懇切なる海邊
を更け大子便宜を以て主幣補給を以て
唯ヒラテルヒア并、紐育府のスタンダード
会社製油が、於て競争の位置にある

存考と云ふを以て場内観覧を拒み（サ）
既子チワリ、テシクケリーウレド、等々於て同社
著名の製油文の純き油を考したる
み付耶かき「機」を云々

る也、廣州ある技師は積り玉掃
し五油り業の研究に従事せしむる事

子決し生おは明三十一日午後英の坊
如業の園して休暇の魚の人車りて之を
研究して機械等亦事と供給令死より
魚の玉或は之をう島の子輸送は化して此の當心
に於て研究するを以て最有益と認める也
及市振セウツヤ

是の同船より海軍省の巨智部中心派氏に事む

此の由地方の米日の視察を寄るべき
事とありて更に主として紐育の事あるに
しかつに於て分袂す

合衆玉紐育府に於て

内藤久寛

三島徳純

明治三十年七月廿日

農商務大臣伯爵大隈重信殿

